

元寮生・訓練生は今・・・



元気かな～



2018年7月生(21期)として合宿訓練に参加したOK君に話を聞きました。拝島駅に多摩サポがあった2017年10月から利用開始。翌年4月から職場実習に参加し、その後就活したがうまく行かず、合宿訓練を勧められ、本部に見学に行った。参加については家族も賛成してくれた。

同期は自分を含め6名。職場実習は①立川のスーパー、②八王子の図書館、③放課後等デイサービスへ行った。スーパーでは品出しをしていると“研修中”という名札を付けているにも関わらず、一度に3人のお客さんに声をかけられ、当然対応できず、それを副店長に報告したら平謝りされた。図書館ではバックヤードから予約の本をおろしたり、バーコードを貼り直したり、図書館イベントの準備、窓を開けたら鳥が入ってきたり、色々大変だった。放課後等デイサービスは、親戚に幼い子が多かったのので、子どもの対応は得意で行くことにした。

入所時点で35歳。20期・21期はボク以外全員20代で、ひと月目は話が合わなかった。7月2週間目にあった岡山県の真備町の水害ボランティアには、訓練生の一部も参加していたが、みんな仲良くなって、ハイテンションで帰ってきたのが衝撃だった。「そんなに仲良くなるんだ・・・」と。11月に3泊4日真備町での水害ボランティア第2弾にボクも参加することになった。活動内容(水害からかなり時間が経っているにも関わらず、一向に片づけが進んでいなかった)もさることながら、おもてなしがすごかった。この活動を通して、ものすごく一体感ができ、今も忘れられない思い出。それをきっかけに一緒に行った寮生らともよく話すようになった。6か月目に持病の咳喘息が悪化し、午後になると熱が上がる状態が続き、何社か応募をしたり面接を受けたりしたが、進路未決定のまま退所。その後は実家(福生市周辺)に戻り、当時新規に開拓された実習先(金属加工業)を多摩サポから紹介してもらい、2か月の実習を経てそのままアルバイト雇用となった。ある時、社長に持病の話をしたところ、非常に心配されてしまい、業務的に限界だったこともあり、3か月で退職した。再度多摩サポで就活をしていたところ、コロナ禍に突入。コロナ禍は虫垂炎になり手術をしたり、尿路結石になったり、2千人募集していたAmazonの物流にも不採用となるなど、散々だったが、多摩サポの紹介で今年5月から実習先企業へ1週間実習へ行き、その後週2日のアルバイト雇用となった。今回期間限定ではあるが、最後までやりきろうと思う。体調も万全なので、次の就活もめげずにがんばろうと思う。

OK君とは多摩サポでよく会うのですが、今年の七夕まつりの飾り付け制作では熱心に参加したり、仲の良い元寮生らに頼られたりするなど、頼まれたことは最後まで責任をもって取り組める誠実なOK君。良い職場に出会えますように!

◆今月の寮生・訓練生の内訳◆

【年齢】16歳～48歳 【平均年齢】25.9歳

【状況】高校生の寮生は夏休みで補習と宿題、塾講師の寮生は夏期講習で多忙とそれぞれの立場でがんばっています。

◇編集後記◇

12日(月)出勤すると、あれ?いつもと違うな～??あっ!活気がナイんだ!と気づいたら、ジョブスペース游が夏休みでした。朝から活気がある、職場に活気がある、生活に活気がある、って大事だな～としみじみ感じた数日でした。蒸し暑過ぎる日々に体力も気力も奪われがちですが、しっかり食べて寝て、元気に夏を乗り切りましょー!!オオオ!!

今月の1枚



暑過ぎる+製氷機がある=手動の元祖かき氷機購入しました♪